

平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月2日

上場会社名 マルサンアイ株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 2551 URL http://www.marusanai.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)渡辺邦康  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画部長(兼)管理担当 (氏名)堺信好 (TEL) (0564) - 27 - 3700  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月3日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績(平成28年9月21日～平成28年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	6,586	4.5	360	58.4	549	148.4	362	163.8
28年9月期第1四半期	6,301	2.7	227	△4.0	221	△33.1	137	△40.7

(注) 包括利益 29年9月期第1四半期 337百万円(144.0%) 28年9月期第1四半期 138百万円(△41.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	157 87	—
28年9月期第1四半期	59 84	—

平成28年3月21日付で普通株式5株を1株に併合しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益金額」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第1四半期	18,737	4,160	22.0
28年9月期	18,429	3,892	20.9

(参考) 自己資本 29年9月期第1四半期 4,128百万円 28年9月期 3,860百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	30 00	30 00
29年9月期	—				
29年9月期(予想)		0.00	—	30 00	30 00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年9月21日～平成29年9月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,939	△1.1	150	△44.2	143	0.6	67	△17.1	29 48
通期	24,396	0.7	496	△33.7	478	△10.0	267	△15.0	116 58

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年9月期1Q	2,296,176株	28年9月期	2,296,176株
29年9月期1Q	1,446株	28年9月期	1,446株
29年9月期1Q	2,294,730株	28年9月期1Q	2,294,943株

(注) 平成28年3月21日付で普通株式5株を1株に併合しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年9月21日～平成28年12月20日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続き、緩やかな回復基調で推移しておりますが、中国をはじめとする新興国経済の減速や米国の大統領選後の影響など、不透明な状況となっております。

食品業界におきましては、原油価格の下げ止まりや為替市場の変動など、企業を取り巻く環境は、不透明な状況が続いております。

みそ業界におきましては、食の多様化による出荷数量の漸減傾向が続いております。

豆乳業界におきましては、健康志向の高まりを背景に、飲用に加え料理など他用途への活用が進み、市場は底堅く推移しております。

このような環境の中で、当社は消費者の皆様方に安全で安心できる製品の提供に努めるとともに、事業の効率化やコスト削減に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は、豆乳が堅調に推移したため65億86百万円(前年同期比4.5%増)、営業利益は、売上高の増加及び製造原価のコスト削減により3億60百万円(前年同期比58.4%増)、経常利益は、円安によるデリバティブ評価益を計上したため5億49百万円(前年同期比148.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益の増加により3億62百万円(前年同期比163.8%増)となりました。

#### ① みそ事業

即席みそが堅調に推移したものの、生みそ、調理みそが減少したため、売上高は、12億29百万円(前年同期比1.2%減)となりました。

##### a. 生みそ

出荷数量は増加したものの、販売単価が減少したため、売上高は、10億31百万円(前年同期比1.5%減)となりました。

##### b. 調理みそ

主力である酢みそ、田楽みそ等が苦戦したため、売上高は、83百万円(前年同期比5.9%減)となりました。

##### c. 即席みそ

多食タイプの製品及び「本場赤だし」シリーズが堅調に推移したため、売上高は、1億14百万円(前年同期比5.7%増)となりました。

#### ② 豆乳飲料事業

豆乳が堅調に推移したため、売上高は、44億99百万円(前年同期比3.1%増)となりました。

なお、持分法適用関連会社のアメリカン・ソイ・プロダクツ INC. につきましては、持分法による投資利益4百万円を営業外収益に計上しております。

##### a. 豆乳

無調整豆乳、カロリーオフ製品、海外向け製品等が好調に推移し、売上高は、37億42百万円(前年同期比6.1%増)となりました。

##### b. 飲料

受託製造品の減少、また、アーモンド飲料が競合他社の販売促進により苦戦したため、売上高は、7億56百万円(前年同期比9.7%減)となりました。

#### ③ その他食品事業

豆乳グルトの販売エリア拡大に伴い、取扱い店舗の順調な増加により、売上高は、8億54百万円(前年同期比24.6%増)となりました。

#### ④ 技術指導料その他

技術指導料及び受取ロイヤリティーとして、売上高4百万円(前年同期比20.8%減)を計上いたしました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産

流動資産は、92億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億93百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、受取手形及び売掛金の増加2億44百万円、商品及び製品の増加40百万円等によるものであります。

固定資産は、94億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ15百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、投資有価証券の減少40百万円等があったものの、その他に含まれるデリバティブ債権の増加34百万円、建物及び構築物の増加21百万円等によるものであります。

この結果、資産合計は、187億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億8百万円増加いたしました。

### ② 負債

流動負債は、103億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億2百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、未払金の増加3億11百万円、短期借入金の増加1億円等によるものであります。

固定負債は、42億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億61百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、長期借入金の減少2億18百万円、その他に含まれるデリバティブ債務の減少1億4百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は、145億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円増加いたしました。

### ③ 純資産

純資産合計は、41億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億67百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、利益剰余金の増加2億93百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月期の連結業績予想につきましては、平成28年11月4日に公表いたしました連結業績予想に記載された内容から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,052,408	1,965,595
受取手形及び売掛金	3,787,947	4,032,588
商品及び製品	788,875	828,891
仕掛品	541,846	516,993
原材料及び貯蔵品	544,383	559,970
その他	1,253,031	1,356,880
貸倒引当金	△1,700	△700
流動資産合計	8,966,794	9,260,219
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,357,229	2,378,241
機械装置及び運搬具（純額）	1,545,625	1,557,775
土地	2,598,429	2,598,429
建設仮勘定	1,822,776	1,830,203
その他（純額）	120,134	111,472
有形固定資産合計	8,444,196	8,476,123
無形固定資産	225,391	217,256
投資その他の資産		
投資有価証券	598,781	557,809
その他	205,230	237,818
貸倒引当金	△11,246	△11,428
投資その他の資産合計	792,766	784,199
固定資産合計	9,462,354	9,477,579
資産合計	18,429,148	18,737,799

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,443,496	3,601,058
短期借入金	1,650,000	1,750,000
1年内返済予定の長期借入金	1,161,529	1,048,108
未払法人税等	135,614	202,247
賞与引当金	352,257	173,358
未払金	2,833,239	3,145,196
その他	395,093	454,045
流動負債合計	9,971,230	10,374,015
固定負債		
長期借入金	2,827,392	2,608,600
退職給付に係る負債	1,282,378	1,245,431
資産除去債務	218,145	218,994
その他	237,009	129,963
固定負債合計	4,564,927	4,202,989
負債合計	14,536,157	14,577,005
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,444	865,444
資本剰余金	635,039	635,039
利益剰余金	2,290,129	2,583,563
自己株式	△3,673	△3,673
株主資本合計	3,786,940	4,080,373
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,135	32,990
為替換算調整勘定	△29,429	△57,202
退職給付に係る調整累計額	76,216	72,151
その他の包括利益累計額合計	73,922	47,939
非支配株主持分	32,127	32,480
純資産合計	3,892,990	4,160,793
負債純資産合計	18,429,148	18,737,799



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月21日 至平成27年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月21日 至平成28年12月20日)
売上高	6,301,320	6,586,923
売上原価	4,620,748	4,683,396
売上総利益	1,680,571	1,903,527
販売費及び一般管理費	1,453,004	1,543,070
営業利益	227,567	360,456
営業外収益		
受取利息	545	243
不動産賃貸収入	6,353	3,934
持分法による投資利益	—	4,994
デリバティブ評価益	16,154	191,920
その他	7,001	6,104
営業外収益合計	30,054	207,196
営業外費用		
支払利息	8,395	6,660
シンジケートローン手数料	6,010	5,885
持分法による投資損失	17,252	—
債権売却損	4,373	3,704
その他	290	1,724
営業外費用合計	36,322	17,975
経常利益	221,299	549,677
特別損失		
固定資産除却損	202	408
特別損失合計	202	408
税金等調整前四半期純利益	221,097	549,268
法人税等	83,034	185,842
四半期純利益	138,062	363,426
非支配株主に帰属する四半期純利益	741	1,151
親会社株主に帰属する四半期純利益	137,320	362,275

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月21日 至平成27年12月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年9月21日 至平成28年12月20日)
四半期純利益	138,062	363,426
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,730	5,851
為替換算調整勘定	△6,008	△2,572
退職給付に係る調整額	△4,331	△4,064
持分法適用会社に対する持分相当額	5,695	△25,559
その他の包括利益合計	86	△26,346
四半期包括利益	138,148	337,080
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	138,241	336,292
非支配株主に係る四半期包括利益	△92	787

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年9月21日 至 平成27年12月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年12月10日 定時株主総会	普通株式	114,747	10.00	平成27年9月20日	平成27年12月11日	利益剰余金

(注) 平成27年12月10日定時株主総会決議に基づく1株当たり配当額については、基準日が平成27年9月20日であるため、平成28年3月21日付の株式併合は加味していません。

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年9月21日 至 平成28年12月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年12月15日 定時株主総会	普通株式	68,841	30.00	平成28年9月20日	平成28年12月16日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年9月21日 至 平成27年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,244,408	4,365,925	685,670	6,296,004	5,316	6,301,320
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,244,408	4,365,925	685,670	6,296,004	5,316	6,301,320
セグメント利益	190,570	855,041	91,254	1,136,866	5,316	1,142,183

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料及び受取ロイヤリティーを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,136,866
「その他」の区分の利益	5,316
全社費用(注)	△914,615
四半期連結損益計算書の営業利益	227,567

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年9月21日 至 平成28年12月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	みそ事業	豆乳飲料事業	その他食品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,229,508	4,499,121	854,083	6,582,712	4,210	6,586,923
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,229,508	4,499,121	854,083	6,582,712	4,210	6,586,923
セグメント利益	194,518	1,037,066	101,893	1,333,478	4,210	1,337,689

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術指導料及び受取ロイヤリティーを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,333,478
「その他」の区分の利益	4,210
全社費用(注)	△977,232
四半期連結損益計算書の営業利益	360,456

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。